

対象年度	平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート							
事務事業名	施策評価事業						予算事業名	企画調整事務経費		
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令		
		02	01	07	0501	経常経費				
総合計画体系	5協働で進める持続可能なまちの実現(自治・行財政運営) 5-2自立した行政経営の確立(行財政運営・広域連携) ①効率的な行財政運営 2行政評価の推進						事業の区分	主要事業		
							担当課係等	企画政策課 企画調整係		
事業期間	継続( 年度～平成32年度 )									
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】			
前年度の施策や事務事業を評価することにより、問題点や障害となっている事項が明らかになり、事業の推進や改善が図られる。							行政改革の一環で、NPM(ニューパブリックマネジメント)など、民間の考え方を行政経営に役立てようとする考え方が広まっている。			
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】			
○施策評価事業 前年度の状況を、その目的から振り返り、一定の指標により成果志向に立ち客観的に評価する。							市総合計画に掲載された施策及び事務事業			
○実施計画策定事業 3ヵ年実施計画の策定							【事業をとりまく環境の変化】 行政の透明性の確保や、説明責任など、行政に対する市民の関心は高い。			
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】		
○実施計画策定事業 3ヵ年実施計画の策定				○実施計画策定事業 3ヵ年実施計画の策定				○実施計画策定事業 3ヵ年実施計画の策定		
■事業費										
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金			H29年度		H30年度				
	県 支 出 金			0		0				
	地 方 債 債			0		0				
	そ の 他			0		0				
	一 般 財 源			0		30				
	歳 入 計 ( 千 円 )			0		30				
歳 出 内 訳	節 ( 番号 + 名称 )			金額 ( 千円 )		金額 ( 千円 )				
	08 報償費			0		30				
歳 出 計 ( 千 円 ) ( A )			0		30					
伸 び 率 ( % )					皆増					
備 考	総合計画137ページ 予算書41ページ									

# 平成29年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位	H29年度	H30年度	H31年度
活動指標	事務事業評価の実施	回	目標 1.00	1.00	1.00
			実績 1.00	0.00	0.00
			目標 0.00	0.00	0.00
			実績 0.00	0.00	0.00
成果指標			目標 0.00	0.00	0.00
			実績 0.00	0.00	0.00
			目標 0.00	0.00	0.00
			実績 0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	事務事業の改善や施策の方向性に資すると共に、透明性や効率性を確保するために必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政が主体となって行うものである。
	手段の妥当性	A 妥当である	行政評価を行うことについては妥当であるが、施策評価の手法は検討中である。
効率性	コストの効率性 ・人員効率	B どちらとも言えない	財務会計システムを使用して行うこととしたが、会計システム等との連携について課題がある。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	概ね広く便益を提供している。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	シートを書くことが目的ではなく、課題の発見と改善が目的である。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	第5次結城市総合計画後期基本計画を施策評価対応の計画とする方向で進めている。

総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください

事務事業評価については概ね定着してきたが、施策評価についてはこれからである。施策評価の方法や、事務事業評価と施策評価のシステムを検討する必要がある。

対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか

総合計画の策定に合わせた施策体系の見直しを行い、業務の効率性と透明性を図る。

## ■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開
<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
改革・改善の具体的な内容（改革案・実行計画）
総合計画で掲げる将来都市像の実現のため、各種事業を効果的に推進するためには、計画・実行・評価・改善のいわゆるP D C Aサイクルを着実に回していくことが重要である。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開
<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）
上記評価のとおり。